

国連キプロス平和維持隊

United Nations Peacekeeping Force in Cyprus (UNFICYP)

《 概 要 》

2026年2月

- 1 設 立 年 月 1964年3月
- 2 設 立 決 議 安保理決議第186号(1964年)
- 3 展 開 場 所 キプロス
- 4 本部所在地 ニコシア(首都)
- 5 事務総長特別代表 カシーム・ディアニエ(セネガル)
兼 UNFICYP 長官
- 6 活 動 期 限 2027年1月31日
(安保理決議第2815号(2026年))
- 7 予 算 約5,731万ドル(2025年7月～2026年6月)
- 8 経 緯



- (1) 国内でギリシャ系住民とトルコ系住民の対立が続き、1963年12月に暴力的衝突が発生。1964年3月、安保理は決議第186号を採択し、衝突の再発防止、法秩序の維持・回復及び常態に復するための支援を目的とする国連キプロス平和維持隊(UNFICYP)を設立。
- (2) 1974年7月、トルコ軍がトルコ系住民の保護を名目に侵攻、キプロス北部を占領。同月、安保理は決議第353号を採択し、全当事者間の戦闘行為の停止、外国部隊による介入の即時中止等を要請。同年8月、事実上の停戦成立を受け、UNFICYPはあらゆる軍事的活動に対する監視を開始。以降、安保理等による一連の決議採択を通じてマンデートを更新。
- (3) 2015年5月以降、国連の仲介によりギリシャ系とトルコ系との間で集中的に和平交渉が行われ、2017年以降は両系代表に保障国(ギリシャ、トルコ、英国)を加えた多国間会合も開催されてきたが、和平合意には至っていない。
- (4) 2026年1月、安保理は決議第2815号を採択し、UNFICYPのマンデートを2027年1月31日まで延長することを決定、両系間の対話の強化や非公式協議の実施を歓迎した。同月に開催された両系代表間の会談では、安保理決議に基づくキプロス問題の解決を目指すことで合意された。

9 任 務

- ①停戦ライン及び緩衝地帯の監視並びに武力衝突の再発防止、②法秩序の維持・回復、③正常な状態への復帰のための支援、④人道的活動

10 派遣規模※2025年11月30日時点(参照: [国連DPO要員統計](#))

(1) 軍事・警察要員(計781名)

・警察要員(個人): 59名 ・軍事部隊要員: 673名 ・司令部要員: 49名

(2) 文民要員(計145名)

・国際文民要員: 36名 ・現地文民要員: 109名 国連ボランティア(計0名)

11 要員派遣国 ※2025年11月30日時点(詳細: [国連DPO要員派遣国統計](#))

英国、アルゼンチン、スロバキア、アイルランド、パラグアイなど計29か国

12 犠牲者数 ※2025年12月3日時点(参照: 国連 DPO [犠牲者数統計](#))

184名(事故: 99名、病気: 46名、悪意ある行為: 15名、その他: 24名)